

基本目的Ⅱ 福祉と健康

「地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち」

◆05 地域福祉

施策目的 地域で支え合い、だれもが安心して暮らせるまちになる

◆06 高齢者

施策目的 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる

◆07 障がい

施策目的 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる

◆08 社会保障

施策目的 市民が安心して生活できるような社会保障の機能が充実したまちになる

◆09 健康

施策目的 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる

◆10 医療

施策目的 適切な医療がいつでも受けられるまちになる

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	36	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	社会福祉総務			1,116千円		2,586千円	5,966千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_地域活動やボランティアの担い手の育成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	民生関係経費として、地域福祉の中心的役割を果たす地域福祉推進協議会の開催および安定的な血液を確保・供給するために市民献血を実施する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
○第四次館林市地域福祉計画の策定 ・地域福祉推進協議会による計画の進捗管理と計画策定 ・市民アンケートの実施 ・地域懇談会の開催（8地区）	
○市民献血の実施	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール		・地域福祉推進協議会の開催 ・市民献血の実施	・地域福祉推進協議会の開催 ・市民献血の実施	・地域福祉推進協議会の開催 ・市民献血の実施
事業費		5,966	1,175	1,175
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,966	1,175	1,175

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	地域福祉推進協議会の開催回数	1	目標値	1	1	1	1
		単位：回	実績値				
活動指標	市民献血受付者数	255	目標値	270	278	285	293
		単位：人	実績値				300
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	37	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	民生委員児童委員活動推進事業			7,322千円		7,136千円	9,221千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_多機関連携による包括的な相談窓口の整備
施策の方向	▶3_民生委員・児童委員などとの連携

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	民生委員児童委員活動の充実を図るための事業費補助を目的とする。 ・ 福祉研究部会3部会への補助 ・ 委員活動費補助（民生委員児童委員148名・主任児童委員18名）
----------------	---

令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 民生委員児童委員協議会事業費補助金
民生委員児童委員の資質向上のための研修等の開催にあたり、開催経費の一部を補助する。
- 民生委員児童委員活動費補助金
民生委員児童委員の活動にあたり、実費弁償費としての活動費を補助する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール		・民生委員児童委員協議会事業費補助 ・民生委員児童委員活動費補助金	・民生委員児童委員一斉改選 ・民生委員児童委員協議会事業費補助 ・民生委員児童委員活動費補助金	・民生委員児童委員協議会事業費補助 ・民生委員児童委員活動費補助金
事業費		9,221	9,544	9,320
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,221	9,544	9,320

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	民生委員児童委員相談支援件数	1,619	目標値	1,633	1,639	1,646	1,653	1,660
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	38	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	社会福祉諸団体活動推進事業			20,581千円		20,581千円	20,581千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_地域活動やボランティアの担い手の育成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	福祉関係団体（保護司会・更生保護女性会・遺族会）の活動費補助および地域福祉活動の強化充実を図るために、民間福祉の中心となる社会福祉協議会への事業運営費を補助する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○館林邑楽保護区保護司会補助金 館林邑楽保護区保護司会の活動にあたり、活動費を補助する。 ○館林市更生保護女性会補助金 更生保護女性会の活動にあたり、活動費を補助する。 ○館林市遺族会事業費補助金 館林市遺族会の活動にあたり、活動費を補助する。 ○館林市社会福祉協議会補助金 館林市社会福祉協議会の活動にあたり、活動費を補助する。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・館林邑楽保護区保護司会補助金 ・更生保護女性会補助金 ・市遺族会事業費補助金 ・社会福祉協議会運営費補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林邑楽保護区保護司会補助金 ・更生保護女性会補助金 ・市遺族会事業費補助金 ・社会福祉協議会運営費補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林邑楽保護区保護司会補助金 ・更生保護女性会補助金 ・市遺族会事業費補助金 ・社会福祉協議会運営費補助金
事業費		20,581	20,581	20,581
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	20,581	20,581	20,581

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	福祉団体構成員の人数	486	目標値	486	486	486	486	486
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	39	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	ふれあいのまちづくり事業			3,145千円		3,131千円	3,145千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_多機関連携による包括的な相談窓口の整備
施策の方向	▶2_地域活動やボランティアの担い手の育成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	館林市社協「ふれあいのまちづくり事業」の総事業費×1/2を上限に補助している。 高齢者・障がい者・児童等が各地域の特性を活かした福祉サービスを自主的に推進できるよう、地域社会の連帯感を高め、活力ある地域創造を目的とする。
----------------	---

令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ふれあいのまちづくり事業補助
 - ・心配ごと相談
毎月第2・4火曜日、第1・3日曜日実施
 - ・ボランティア活動基盤整備
ボランティア活動保険事業の実施
ボランティアセンターの運営
 - ・地域組織化事業
 - ・買い物支援事業

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	ふれあいのまちづくり事業補助	ふれあいのまちづくり事業補助	ふれあいのまちづくり事業補助
事業費	3,145	3,145	3,145
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,145	3,145	3,145

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	福祉ボランティア登録者数	451	目標値	486	504	521	539	556
		単位：人	実績値					
総合計画 指標	福祉NPO法人数	15	目標値	15	15	15	15	15
		単位：法人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	40	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	地域共生社会包括支援体制整備構築事業		4,400 千円		4,400千円	5,220 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_多機関連携による包括的な相談窓口の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域住民が抱える様々な福祉の課題を解決するためのふくし総合相談窓口を設置するとともに、その運営を委託して、高齢者、障がい者、子ども、生活が困窮した状態にある方やひきこもり状態にある本人と家族などからの相談に対して適切な助言や支援策を講じるほか、必要に応じて関係機関と連携するなど、地域における福祉の課題を解決する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①地域共生社会包括支援体制整備構築事業 ふくし総合相談窓口に寄せられた相談事案をもとに多機関協働事業や地域づくり事業等を検討し、地域共生社会の実現を目指す。 令和2年度からの新規事業で引き続き館林市社会福祉協議会へ委託。 ※令和2年度 総合相談窓口における相談件数 延136件（来所20件、電話99件、メール6件、その他11件）	
②（細事業） 地域共生社会包括支援体制整備構築事業 委託料	

【事業スケジュール】

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		①地域共生社会包括支援体制整備構築事業 ②（細事業名） 地域共生社会包括支援体制整備構築事業 重層的支援体制整備事業への移行準備事業を実施 ・多機関協働事業計画 ・アウトーチ事業計画 ・参加型支援事業計画 ・地域づくり事業計画	①地域共生社会包括支援体制整備構築事業 ②（細事業名） 地域共生社会包括支援体制整備構築事業 重層的支援体制整備事業への移行準備事業を実施 ・多機関協働事業実施 ・アウトーチ事業実施 ・参加型支援事業実施 ・地域づくり事業実施	①地域共生社会包括支援体制整備構築事業 ②（細事業名） 地域共生社会包括支援体制整備構築事業 重層的支援体制整備事業を検討（重層事業として福祉事業の組替えを行い、事業の一體的実施及び予算の一本化を検討）
事業スケジュール	事業費	5,220	4,992	5,000
財源	国庫	3,915	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,305	4,992	5,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		単位：	実績値				
		目標値					
		単位：	実績値				
		目標値					
		単位：	実績値				
		目標値					
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	41	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・1・1	ふれあいスポーツ大会事業			691千円	0千円		744千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_地域活動やボランティアの担い手の育成
施策の方向	▶3_民生委員・児童委員などとの連携

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域団体・福祉団体・ボランティア等によるふれあいスポーツ大会実行委員会に対して補助し、市民がふれあいの場に一堂に会し、楽しみながら世代間の交流を図る。 館林市社会福祉協議会への委託事業として実施。
----------------	---

令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ふれあいスポーツ大会事業委託
高齢者や障がい者等が一緒にになって、楽しみながら健康づくりに励む機会とするために実施する。
【対象者】
 - ・市内在住・在勤の高齢者、障がい者
 - ・社会福祉に携わる関係者

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	ふれあいスポーツ大会事業	ふれあいスポーツ大会事業	ふれあいスポーツ大会事業
事業費	744	744	744
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	744	744	744

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	985	目標値	985	985	985	985	985
	単位：人	実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	42	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・1・1	同和対策事業			1,061千円	958千円		1,061千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_多機関連携による包括的な相談窓口の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	同和対策事業の実施と福祉の増進を図る。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○部落解放同盟館林支部への活動費補助 部落解放同盟館林支部活動費を補助し、福祉の増進を図る。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	部落解放同盟館林支部活動費補助金	部落解放同盟館林支部活動費補助金	部落解放同盟館林支部活動費補助金
事業費	1,061	1,025	1,025
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 0 0 0 1,061	0 0 0 0 1,025

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 部落解放同盟大会参加人数	13	目標値	13	13	13	13	13
	単位：人	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	43	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	行旅病人等扶助費		397 千円		482千円	397 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・行旅病人及び行旅死亡人取扱い法及び市規則により行旅病人の救護、行旅病人の埋葬等を行う ・浮浪者への電車賃等の対策費
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①行旅病人等扶助費	
②（細事業名） 行旅病人等扶助費	
・行旅病人等扶助費 令和3年9月末現在 . . . 1件 [葬祭費] 180,150円 [死体検査料等] 81,550円 [医療費等] 0円 [官報広告料] 0円	
・浮浪者一時対策費 令和3年9月末現在 . . . 4件 840円	

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①行旅病人等扶助費 ②（細事業名） 行旅病人等扶助費	①行旅病人等扶助費 ②（細事業名） 行旅病人等扶助費	①行旅病人等扶助費 ②（細事業名） 行旅病人等扶助費
事業費	397	397	397
財源	国庫	0	0
	県費	387	387
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	10	10

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	44	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	応急生活資金貸付金		3,000千円		685千円	3,000 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・低所得世帯で一時的な生活・高額医療費等の支払い困難な家庭に対し必要な資金を貸付し更生と福祉の増進を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①応急生活資金貸付金 ②（細事業名） 応急生活資金貸付金 貸付金 令和3年9月末現在・・・10件 300,000円	

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①応急生活資金貸付金 ②（細事業名） 応急生活資金貸付金	①応急生活資金貸付金 ②（細事業名） 応急生活資金貸付金	①応急生活資金貸付金 ②（細事業名） 応急生活資金貸付金
事業費	3,000	3,000	3,000
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	3,000	3,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	45	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・1・1	社会福祉大会			56千円	0千円		239千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_地域活動やボランティアの担い手の育成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民が健康で幸せな家庭生活を営むことのできる社会を実現するため、誰もが福祉の心を醸成できる連帯感あふれ、地域社会の実現と福祉のまちづくりを希求する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○社会福祉大会の実施 ・社会福祉に対する市民の理解を深めるため、手話人形劇を実施する。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	手話人形劇報償費	社会福祉大会の開催	社会福祉大会の開催
事業費	239	239	239
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	239	239	239

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	社会福祉大会参加者人数	1,042	目標値	1,045	1,046	1,047	1,049	1,050
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	46	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	いきいきタクシー（福祉タクシー）支援事業			14,254千円		9,727千円	13,899千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05 地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶3 民生委員・児童委員などとの連携

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者等が社会生活を営むうえで外出をする際のタクシー料金を補助し、社会活動の便宜を図る。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>○いきいきタクシー料金補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者等へタクシー料金を補助する。 <p>【交付内容】@500円×36枚</p> <p>【交付対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者等 (身体障害者手帳1・2級、精神障害者手帳1・2級、療育手帳A・B(中)) ・高齢者（要支援・要介護認定を受けている第1号・第2号被保険者） ・母子・父子家庭（四輪自動車を保有しない母子・父子家庭） 	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	いきいきタクシー料金補助	いきいきタクシー料金補助	いきいきタクシー料金補助	
事業費	13,899	13,899	13,899	
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,899	13,899	13,899

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	いきいきタクシー券利用枚数	22,911	目標値	22,941	22,955	22,970	22,985	23,000
		単位：枚	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	47	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	中国残留邦人等支援事業		16,261 千円		15,537千円	16,333千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・中国残留邦人等の置かれている特別な事情に鑑み、老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしの実現を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①中国残留邦人等支援事業 ②（細事業名） 中国残留邦人等支援事業 支援対象者：6世帯6名（令和3年7月29日現在） ※令和3年7月28日 1名死亡

(単位：千円)

事業スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①中国残留邦人等支援事業 ②（細事業名） 中国残留邦人等支援事業	①中国残留邦人等支援事業 ②（細事業名） 中国残留邦人等支援事業	①中国残留邦人等支援事業 ②（細事業名） 中国残留邦人等支援事業
事業費	16,333	16,333	16,333
財源	国庫	12,455	12,455
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	3,878	3,878

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
目標値		目標値					
	単位：	実績値					
目標値		目標値					
	単位：	実績値					
目標値		目標値					
	単位：	実績値					
目標値		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	48	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	保護係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	生活困窮者自立支援事業			10,160 千円		20,278千円	16,091 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・相談支援員（任用職員）1名、就労支援員（任用職員）1名を雇用し、現に生活に困窮している者が生活保護に至らないよう相談業務を行い、早期に包括的な支援を行う。 ・離職等により経済的に困窮し住居を喪失、もしくは喪失しそうな者に対し住居確保給付金を支給し安定した住居の確保と就労自立を図る。（原則3か月間 最長9か月間） ・生活困窮世帯の児童生徒に早期からの学習習慣の定着と進学に向けた支援を行い、高校卒業後の就労機会の拡充を図り、貧困の連鎖の解消を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①生活困窮者自立支援事業【重要事業】 国の制度改正等に応じ生活困窮者へ必要な支援を行う。 住居確保給付金については新型コロナウイルス感染症対策事業として適用要件を緩和 (令和3年11月30日付厚生労働省通知により、3か月間の再支給申請期間が令和4年3月31日へ延長) ②(細事業名) ・生活困窮者自立支援事業 住居確保給付金の相談及び支給決定業務（扶助費 令和2年度の実績 100世帯 15,168,100円） 総合支援資金特例貸付相談業務（貸付業務は社会福祉協議会） ・子どもの学習支援 小学生及び中学生を対象とし、シルバー人材センターの「おさらい教室」により、生活保護受給世帯及び準要保護世帯へ学習支援を行う。市内小・中学校に周知し、利用促進を行う。 ※平成29年度 シルバー人材センターの「おさらい教室」（国語・算数）を活用し、委託事業として実施（小学生のみ） ※平成30年度 中学生を対象に「おさらい教室」（英語）を新規で実施 令和3年度の実施状況 (9月末現在) 小学生 22人、 中学生 9人

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①生活困窮者自立支援事業【重】 ②(細事業名) 生活困窮者自立支援事業 扶助費	①生活困窮者自立支援事業【重】 ②(細事業名) 生活困窮者自立支援事業 扶助費	①生活困窮者自立支援事業【重】 ②(細事業名) 生活困窮者自立支援事業 扶助費
事業費	16,091	18,333	18,333
国庫	3,506	11,338	11,338
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	11	11	11
一般財源	12,574	6,984	6,984

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	49	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・1	社会福祉法人指導監査経費			344千円		18千円	344千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶I_多機関連携による包括的な相談窓口の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会福祉法人の指導監査を行うことにより、法人の適正な運営と円滑な事業の経営の確保を図るとともに、利用者本位の福祉サービスの提供により、利用者が安心して利用できる施設とする。さらに不適正な処遇や不正請求等に機動的に対応するとともに、良質なサービス事業者の育成と分かりやすい利用者サービスの一層の充実を図るため、その指導に努める。また、介護サービス事業所等の実地指導も同様に実施する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○社会福祉法人等の指導監査の実施 法人監査 5法人 介護事業所等実地指導 17事業所 放課後児童クラブ実地指導 8クラブ 特定教育・保育施設実地指導 3事業所 相談支援事業所指導監査 1事業所	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	社会福祉法人指導監査 介護事業所等実地指導 放課後児童クラブ実地指導 特定教育・保育施設実地指導 相談支援事業所指導監査	社会福祉法人指導監査 介護事業所等実地指導 放課後児童クラブ実地指導 特定教育・保育施設実地指導 相談支援事業所指導監査	社会福祉法人指導監査 介護事業所等実地指導 放課後児童クラブ実地指導 特定教育・保育施設実地指導 相談支援事業所指導監査	社会福祉法人指導監査 介護事業所等実地指導 放課後児童クラブ実地指導 特定教育・保育施設実地指導 相談支援事業所指導監査
事業費	344	344	344	344
財源	国庫 0 県費 0 市債 0 その他 0 一般財源 344	0 0 0 0 344	0 0 0 0 344	0 0 0 0 344

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	一般指導監査等実施件数	23	目標値	23	23	23	23	23
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	50	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・6	総合福祉センター運営			76,772千円		85,114千円	86,088千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05 地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1 多機関連携による包括的な相談窓口の整備
施策の方向	▶2 地域活動やボランティアの担い手の育成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ふれあいと安らぎのある地域社会の実現を目指す拠点として、指定管理者への施設運営および維持管理を委託し、拠点整備を図る。 ・ 指定管理：館林市社会福祉協議会（指定期間：令和3年度 1年間）
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○総合福祉センター指定管理者の指定（指定期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日）

○総合福祉センター設備等改修工事
 ・ 1階プール系空調設備改修工事
 ・ 2階空調設備改修工事
 ・ プール排煙窓オペレーター交換工事
 ・ プール地下ピット補修工事

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・ 総合福祉センター指定管理委託 ・ 総合福祉センター空調設備等改修工事	・ 総合福祉センター指定管理委託 ・ 総合福祉センター空調設備等改修工事	・ 総合福祉センター指定管理委託 ・ 総合福祉センター外壁等補修工事
事業費	86,088	103,179	379,625
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	86,088	103,179	379,625

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	総合福祉センター運営協議会の開催	2	目標値	2	2	2	2	2
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	51	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	保護係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・3・1	生活保護総務			15,166 千円		15,625千円	16,173 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・診療報酬明細点検（任用職員1名を配置）の充実を図る。 ・就労支援員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化と自立支援を図る。 ・面接相談員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化を図る。 ・生活保護支援員（警察OB）（任用職員1名）の配置により、不正受給を防止し、業務の適正化を図る。 ・生活保護システムを用い、生活保護の事務処理省力化を図り、生活保護費算定事務、ケース記録等の定例事務処理及び医療・統計・介護などの処理を迅速化し、それにより本来の業務（相談、援助、調査等）に従事し、生活保護の適正実施を推進する。 ・社会福祉主事資格を取得し、業務の適正化を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①生活保護総務【重要事業】
業務に応じた会計年度職員の業務管理を行い、生活保護制度を適正に運営する。
生活保護制度改正に対応できるようシステム管理を行う。
人事異動に伴い、資格取得が必要な場合は適宜対応する。

②（細事業名）
生活保護運営対策事業

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業	①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業	①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業
事業費	16,173	16,378	16,378
国庫	6,894	7,068	7,068
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	23	20	20
一般財源	9,256	9,290	9,290

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	生活保護受給世帯から自立した世帯数	19	目標値	19	19	19	19	19
		単位：世帯	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	52	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・3・2	扶助費		929, 289 千円		802, 388千円	945, 017 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・ 困窮の程度に応じ、健康で文化的な最低限度の生活を維持させながら、各種指導を行い自立の助長を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①扶助費 新型コロナウイルス感染症対策事業の状況を把握し、必要に応じ生活保護制度の適用を検討する。 ②（細事業名） 生活保護

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①扶助費 ②（細事業名） 生活保護	①扶助費 ②（細事業名） 生活保護	①扶助費 ②（細事業名） 生活保護
事業費	945, 017	929, 632	929, 632
財源	国庫	703, 299	696, 474
	県費	6, 690	6, 690
	市債	0	0
	その他	1, 000	1, 000
	一般財源	234, 028	225, 468

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	53	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	社会係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・5・1	災害救助費			246千円	20千円		246千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶5_災害発生に備えた平時からの情報共有

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	火災・爆発ならびに浸水等による罹災者に対し、見舞金を支給し市民福祉の増進を図る。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>○罹災者救助見舞金の支給 火災等により、住宅が罹災した方に対し、罹災直後に生活の再建のために活用してもらう見舞金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弔慰金 30,000円 ・全焼 30,000円 ・半焼 20,000円 ・床上浸水 10,000円 	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	罹災者への見舞金の支給	罹災者への見舞金の支給	罹災者への見舞金の支給
事業費	246	246	246
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	246	246	246

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	災害見舞金の支援件数	8	目標値	5	4	3	2	0
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	54	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・1	老人福祉施設整備事業			0千円		0千円	18,620 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	小規模福祉施設の施設整備に際し、群馬県介護基盤等整備事業費補助金の範囲内で補助を行う
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

介護基盤等整備事業費補助
(大規模修繕に伴う介護ロボット導入 1事業所18床)

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	介護基盤等整備事業費補助 (大規模修繕に伴う介護ロボット導入 1施設 18床)	認知症グループホーム建設 (2ユニット18床新設)	地域密着型特定施設入居者生活介護建設
事業費	18,620	57,827	0
国庫	0	0	0
県費	18,620	57,827	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	0

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）床数（高齢者いきいきプラン）	153	目標値	162	167	171	-	-
		単位：床	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	55	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・1	敬老の日関係事業			12,501千円		11,357千円	13,633千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	家庭及び地域における敬老思想の普及、啓発のため高齢者慶祝訪問を実施し、長寿を祝福することにより、敬老意識の高揚を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
市内に居住する高齢者に対し、敬老祝金を贈る。 ○80歳 年額 5,000円 895人 (H30:621人、R1:692人、R2:755人) ○90歳 年額 10,000円 349人 (H30:276人、R1:291人、R2:331人) ○95歳 年額 15,000円 137人 (H30: 98人、R1:120人、R2:111人) ○100歳 年額100,000円 32人 (H30: 19人、R1: 17人、R2: 24人) また上記に加え、100歳到達者についてはその誕生月に居所を訪問し、慶祝状等を贈呈する。	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
財源	事業スケジュール	敬老祝金の贈呈	敬老祝金の贈呈	敬老祝金の贈呈
	事業費	13,633	13,700	13,700
	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
一般財源	その他	0	0	0
	一般財源	13,633	13,700	13,700

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	敬老祝金贈与事業対象者数	1,120	目標値	1,260	1,330	1,400	1,470	1,541
		単位 : 人	実績値					
			目標値					
		単位 :	実績値					
			目標値					
		単位 :	実績値					
			目標値					
		単位 :	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	56	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・1	合同金婚式等事業			3,215千円		2,840千円	4,127千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	結婚50周年を迎えた夫婦を対象に、合同金婚式典を開催するとともに、結婚60周年を迎えた夫婦には、慶祝状及び記念品を贈り祝意を表す。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
<合同金婚式> 令和3年度より、事業の一部見直しを行い、申出制とする。	
<ダイヤモンド婚慶祝> 結婚60年を迎える夫婦に対して慶祝状及び記念品を贈呈し、祝意を表す。	
<特別慶祝> 結婚70年を迎える夫婦に対し、慶祝状と記念品を贈呈し、祝意を表す。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業 スケジュール	合同金婚式典開催 ダイヤモンド婚慶祝訪問 特別慶祝訪問	合同金婚式典開催 ダイヤモンド婚慶祝訪問 特別慶祝訪問	合同金婚式典開催 ダイヤモンド婚慶祝訪問 特別慶祝訪問	合同金婚式典開催 ダイヤモンド婚慶祝訪問 特別慶祝訪問
事業費	4,127		3,030	3,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,127	3,030	3,000

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	合同金婚式出席率	39.6	目標値	43	44.7	46.4	48.1	50
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	57	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・4・1	施設入所者援護事業			105,133千円		95,127千円		105,699千円

【総合計画との関連】

基本目的	► II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	►06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	老人福祉法第11条の規定に基づき、市の責務としておおむね65歳以上の要援護高齢者を施設に入所させ、生活の安定を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
入所措置関連 老人福祉法に基づき、入所措置基準に基づく入所判定を行う。	
高齢者援護施設（養護老人ホーム）委託 老人福祉法に基づき、社会福祉法人ポプラ会の館林養護老人ホーム伸楽園に入所措置に係る事業委託を実施する。	
短期入所事業委託 養護老人ホーム自立生活支援短期入所事業実施規則に基づき、社会的環境及び災害により、一時的に養護する必要がある市民を、養護老人ホームへ短期入所させる。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	入所判定委員会実施 高齢者援護施設（養護老人ホーム）委託 短期入所事業委託	入所判定委員会実施 高齢者援護施設（養護老人ホーム）委託 短期入所事業委託	入所判定委員会実施 高齢者援護施設（養護老人ホーム）委託 短期入所事業委託	入所判定委員会実施 高齢者援護施設（養護老人ホーム）委託 短期入所事業委託
事業費	105,699	106,000	106,000	106,000
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 0 0 10,882 94,817	0 0 0 11,000 95,000	0 0 0 11,000 95,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	養護老人ホーム措置入所者数	39	目標値	39	39	40	40	40
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	58	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・4・2	シルバー人材センター運営費補助金			18,000千円		18,000千円		18,000千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律により設立された公益社団法人館林市シルバー人材センターに対し、補助金を交付し、高齢者等の職業の安定及び福祉の増進を図ることを目的とする。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

当センターは、市民からの発注による受託事業、派遣事業の受注増により健全運営を図っている。今年度も、新型コロナウイルスの影響により受注件数が減少しており、継続した支援を行う。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	センターの人事費・管理・運営及び事業実施に要する経費への補助	センターの人事費・管理・運営及び事業実施に要する経費への補助	センターの人事費・管理・運営及び事業実施に要する経費への補助	
財源	事業費	18,000	18,000	18,000
	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源		18,000	18,000	18,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
目標値		目標値					
		実績値					
実績値		目標値					
		実績値					
目標値		目標値					
		実績値					
実績値		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	59	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・2	生きがいと健康づくり推進事業			5,956千円		5,061千円	5,495千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者の自主的活動等を援助することにより、高齢者にふさわしい魅力ある地域社会を築く
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
<p>高齢者クラブ活動費補助【重要事業】 館林市寿連合会、地区寿連合会、各単位クラブに対する補助</p> <p>高齢者魅力ある地域づくり事業【重要事業】</p> <p>高齢者スポーツ広場設置等補助【重要事業】</p> <p>コミュニティーサロン設置運営費補助【重要事業】 社会福祉協議会の実施するふれあい・いきいきサロン設置運営事業への補助</p>	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度																				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】 																				
事業費	5,495	5,495	5,495																				
財源	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>国庫</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>1,388</td> <td>1,388</td> <td>1,388</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,107</td> <td>4,107</td> <td>4,107</td> </tr> </table>	国庫	0	0	0	県費	1,388	1,388	1,388	市債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	4,107	4,107	4,107		
国庫	0	0	0																				
県費	1,388	1,388	1,388																				
市債	0	0	0																				
その他	0	0	0																				
一般財源	4,107	4,107	4,107																				

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	コミュニティーサロンの件数	39	目標値	41	42	43	44	45
		単位：件	実績値					
活動指標	寿連合会の会員数	3,404	目標値	3,269	3,202	3,135	3,068	3,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	60	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・4・3	高齢者在宅サービス推進事業		51,584千円		39,255千円		53,313千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_高齢者の権利擁護の促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が安全で安心して在宅生活を送ることができるよう、さまざまなサービスで支援する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①緊急通報装置設置事業【重要事業】	
②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重要事業】	
③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重要事業】	
④寝具乾燥殺菌事業【重要事業】	
⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重要事業】	
⑥救急医療情報キット設置事業【重要事業】	
⑦認知症高齢者権利擁護事業【重要事業】	
⑧成年後見制度利用者補助事業【重要事業】	
⑨市民後見人養成事業【重要事業】	
⑩介護用車両購入費等補助金交付【重要事業】	
⑪介護慰労金【重要事業】	
⑫尿漏れパット給付事業【重要事業】	
⑬日常生活用具給付事業【重要事業】	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業 スケジュール	①緊急通報装置設置事業【重】 ②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重】 ③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重】 ④寝具乾燥殺菌事業【重】 ⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重】 ⑥救急医療情報キット設置事業【重】 ⑦認知症高齢者権利擁護事業【重】 ⑧成年後見制度利用者補助事業【重】 ⑨市民後見人養成事業【重】 ⑩介護用車両購入費等補助金交付【重】 ⑪介護慰労金【重】 ⑫尿漏れパット給付事業【重】 ⑬日常生活用具給付事業【重】	①緊急通報装置設置事業【重】 ②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重】 ③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重】 ④寝具乾燥殺菌事業【重】 ⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重】 ⑥救急医療情報キット設置事業【重】 ⑦認知症高齢者権利擁護事業【重】 ⑧市民後見人養成事業【重】 ⑨介護用車両購入費等補助金交付【重】 ⑩介護慰労金【重】 ⑪尿漏れパット給付事業【重】 ⑫日常生活用具給付事業【重】	①緊急通報装置設置事業【重】 ②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重】 ③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重】 ④寝具乾燥殺菌事業【重】 ⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重】 ⑥救急医療情報キット設置事業【重】 ⑦認知症高齢者権利擁護事業【重】 ⑧市民後見人養成事業【重】 ⑨介護用車両購入費等補助金交付【重】 ⑩介護慰労金【重】 ⑪尿漏れパット給付事業【重】 ⑫日常生活用具給付事業【重】	
事業費	53,313	53,000	53,000	
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 3,270 0 0 50,043	0 1,343 0 0 51,657	0 1,343 0 0 51,657

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】高齢者（福祉・サービス、社会参加など）の対策の満足度	目標値	25.2	27.2	28.2	29.2	30.2
		実績値					31.2
活動指標	配食サービス利用人数（高齢者いきいきプラン）	目標値	115	120	122	125	-
		実績値					-
活動指標	市民後見人養成講座受講者延人数（高齢者いきいきプラン）	目標値	62	77	77	92	-
		実績値					-

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	61	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・3	高齢者向け住宅整備事業			1,041千円		622千円	1,041千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が居住する住宅を改造又は補修する場合、その事業に要する経費に対して補助を行い、住みよい生活環境の改善を図る
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

高齢者住宅改修費補助
改修等の工事の経費と600,000円の補助基本額のいずれか低い額の5／6の額。1,000円未満の端数は切り捨て

高齢者住宅整備資金融資斡旋及び利子補給

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	高齢者住宅改修費補助 高齢者住宅整備資金融資斡旋及び利子補給	高齢者住宅改修費補助 高齢者住宅整備資金融資斡旋及び利子補給	高齢者住宅改修費補助 高齢者住宅整備資金融資斡旋及び利子補給	高齢者住宅改修費補助 高齢者住宅整備資金融資斡旋及び利子補給
事業費	1,041	1,041	1,041	1,041
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 0 0 0 1,041	0 0 0 0 1,041	0 0 0 0 1,041

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	高齢者住宅改修費補助利用件数	0	目標値	1	1	1	2	2
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	62	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・4・4	老人福祉センター運営			7,233千円		6,167千円		7,300千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶ 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民の健康づくりを推進し、総合的な保健サービスを図るとともに、高齢者の教養を深めその健康を増進し、生きがいを高めることを目的とし、各種事業を実施する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 高齢者の教養の向上及び生きがいを高めることを目的とし、教養講座及び高齢者いきいきセミナーを実施する。

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	教養講座 いきいきセミナー	教養講座 いきいきセミナー 照明設備等更新工事	教養講座 いきいきセミナー 照明設備等更新工事
事業費	7,300	7,000	7,000
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	435	435
	一般財源	6,865	6,565

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	老人福祉センター利用者数（高齢者いきいきプラン）	11,623	目標値	10,000	11,000	11,000	-	-
		単位：人	実績値					
活動指標	老人福祉センター利用自主グループ数（高齢者いきいきプラン）	17	目標値	17	17	17	-	-
		単位：団体	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	63	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	介護予防・生活支援サービス事業			229,676千円		191,071千円		227,481 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶ 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	介護保険第1号被保険者（65歳以上のかた）で、要支援1・2に認定されたかたや、市が行う基本チェックリストにより事業対象者に判定されたかたが利用できる事業で、高齢者の介護予防と自立した日常生活の支援を目的とする。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 訪問型サービスA及び訪問型サービスBの新たな担い手を養成し、多様なサービスの充実を図るとともに、高齢者のニーズに応じた多様なサービスを創設する。 国としては、要支援者だけでなく、要介護者も総合事業を利用できるようにしていく流れになってきているため、導入に向けて関係機関との調整を図っていく。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		訪問型サービス 通所型サービス 介護予防ケアマネジメント	訪問型サービス 通所型サービス 介護予防ケアマネジメント	訪問型サービス 通所型サービス 介護予防ケアマネジメント
事業費		227,481	259,361	259,361
財源	国庫	53,207	59,598	59,989
	県費	28,435	32,419	32,420
	市債	0	0	0
	その他	61,419	70,025	70,027
	一般財源	84,420	97,319	96,925

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	訪問型サービス（高齢者いきいきプラン）	3,621	目標値	4,080	4,698	5,436	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	通所型サービス（高齢者いきいきプラン）	4,424	目標値	4,896	5,634	6,528	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	介護予防ケアマネジメント（高齢者いきいきプラン）	4,515	目標値	5,170	5,950	6,850	-	-
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	64	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	一般介護予防事業			14,833 千円		9,667千円		12,492 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶7_地域で取り組む介護予防活動の促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	65歳以上のすべての高齢者やその支援のための活動に関わる人を対象とし、介護予防教室等により、介護予防の普及啓発を図るとともに、住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、継続的に活動できる地域づくりを支援する。また、リハビリテーション専門職が、高齢者の有する能力を引き出すための助言や指導を行い、自立支援を推進する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業、地域リハビリテーション活動支援事業のそれぞれにおいて、さらに事業のPRを行い、参加者の増加を図るとともに、今後も地域包括支援センターとの連携を図り、住民が継続的な活動を行えるよう支援する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		元気はつらつひろば 脳活ひろば 女性の尿もれ予防教室 シニアの元気アップ大学 男のマシントレーニング教室 有酸素運動入門教室 通いの場 ひとり暮らし高齢者会食サービス 介護予防サポートー養成 フレイルサポートー養成 介護支援ボランティア	元気はつらつひろば 脳活ひろば 女性の尿もれ予防教室 シニアの元気アップ大学 送迎付介護予防教室 通いの場 ひとり暮らし高齢者会食サービス 介護予防サポートー養成 フレイルサポートー養成 介護支援ボランティア	元気はつらつひろば 脳活ひろば 女性の尿もれ予防教室 シニアの元気アップ大学 送迎付介護予防教室 通いの場 ひとり暮らし高齢者会食サービス 介護予防サポートー養成 介護支援ボランティア
	事業スケジュール	12,492	13,125	13,125
	事業費	2,555	2,667	2,685
財源	国庫	1,366	1,451	1,451
	市債	0	0	0
	その他	3,004	3,140	3,140
	一般財源	5,567	5,867	5,849

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	通いの場	32	目標値	41	46	50	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	介護予防教室（高齢者いきいきプラン）	300	目標値	250	260	270	-	-
		単位：回	実績値					
活動指標	地域リハビリテーション活動支援事業 (高齢者いきいきプラン)	73	目標値	70	75	80	-	-
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	65	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	包括的支援事業			67,724 千円		67,374千円		85,220 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶ 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶ 3 地域包括支援センターの機能充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が住み慣れた地域で、活動的、かつ尊厳あるその人らしい生活を継続していくよう、地域包括支援センターを「地域包括ケアシステム」を推進する中核機関として、日常生活圏域ごとに4か所設置し、保健・医療・福祉に関する相談、高齢者の権利擁護のために必要な支援、関係機関とのネットワーク構築等を行う。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 地域包括支援センターや保健・医療・福祉の関係機関と連携を図りながら、引き続き業務を推進する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業スケジュール	高齢者あんしん相談センタークローバー荘委託 高齢者あんしん相談センター新橋委託 高齢者あんしん相談センター東毛光生園委託 高齢者あんしん相談センター社会福祉協議会委託	高齢者あんしん相談センタークローバー荘委託 高齢者あんしん相談センター新橋委託 高齢者あんしん相談センター東毛光生園委託 高齢者あんしん相談センター社会福祉協議会委託	高齢者あんしん相談センタークローバー荘委託 高齢者あんしん相談センター新橋委託 高齢者あんしん相談センター東毛光生園委託 高齢者あんしん相談センター社会福祉協議会委託	
事業費	85,220	85,218	85,218	
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	32,809 16,404 0 0 36,007	32,808 16,404 0 0 36,006	32,808 16,404 0 0 36,006

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	総合相談支援業務（高齢者いきいきプラン）	3,900	目標値	4,100	4,250	4,400	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	権利擁護業務（高齢者いきいきプラン）	74	目標値	170	190	210	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	包括的継続的ケアマネジメント支援業務（高齢者いきいきプラン）	207	目標値	180	200	220	-	-
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	66	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	任意事業			1,373 千円		699千円		938 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続していくよう、高齢者やその家族を支援するための事業。在宅で介護をしている家族に対し、適切な介護知識や技術の習得により、在宅生活の継続向上を図る家族介護支援事業、認知症の人や家族を見守る地域づくりを推進する認知症サポートー養成講座等を実施している。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 家族介護支援教室の開催、認知症サポートー養成講座・認知症サポートーステップアップ講座の開催、介護保険住宅改修理由書作成助成金交付事業を実施する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		家族介護支援教室の開催 認知症サポートー養成講座の開催 認知症サポートーステップアップ 講座の開催 介護保険住宅改修理由書作成助成 金交付事業の普及啓発	家族介護支援教室の開催 認知症サポートー養成講座の開催 認知症サポートーステップアップ 講座の開催 介護保険住宅改修理由書作成助成 金交付事業の普及啓発 成年後見制度利用者補助	家族介護支援教室の開催 認知症サポートー養成講座の開催 認知症サポートーステップアップ 講座の開催 介護保険住宅改修理由書作成助成 金交付事業の普及啓発 成年後見制度利用者補助
事業費		938	2,831	2,831
財源	国庫	361	1,089	1,089
	県費	180	544	544
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	397	1,198	1,198

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	認知症サポートー養成講座修了者数 (累計) (高齢者いきいきプラン)	5,906	目標値	6,200	6,500	6,800	-	-
		5,906	実績値					
活動指標	認知症サポートーステップアップ講座 修了者数 (累計) (高齢者いきいきプラン)	37	目標値	55	70	85	-	-
		37	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	67	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	在宅医療・介護連携推進事業			11,471 千円		9,784千円		13,753 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶ 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために医療や介護関係者等の連携を推進する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 在宅医療介護連携相談センターたておうに委託し、介護事業所に対するアンケート調査、ケアマネの集い・たておう研修会・市町民向け公開講座を実施する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	在宅医療・介護連携推進事業 (在宅医療介護連携相談センターたておう委託)	在宅医療・介護連携推進事業 (在宅医療介護連携相談センターたておう委託)	在宅医療・介護連携推進事業 (在宅医療介護連携相談センターたておう委託)
事業費	13,753	13,755	13,755
財源			
国庫	2,073	2,069	2,069
県費	1,036	1,034	1,034
市債	0	0	0
その他	8,368	8,380	8,380
一般財源	2,276	2,272	2,272

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	相談件数（高齢者いきいきプラン）	346	目標値	373	433	497	-	-
		単位：件	実績値					
活動指標	相談センターたておう研修会（高齢者いきいきプラン）	5	目標値	9	10	11	-	-
		単位：回	実績値					
活動指標	市町民公開講座（高齢者いきいきプラン）	2	目標値	1	1	1	-	-
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	68	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
介護特別会計	生活支援体制整備事業			3,576 千円	3,435千円		4,009 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶5_住民主体の生活支援が行われる地域づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	医療や介護保険サービスの提供だけでなく、NPO法人、ボランティア、社会福祉法人、寿連合会、シルバー人材センター、民間企業等、生活支援を担う多様な主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図る。(協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置)
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 館林市社会福祉協議会に委託となって2年目となるため、地域資源の掘り起こしや生活支援サービスの創出等を積極的に推進していく。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	生活支援体制整備事業 (館林市社会福祉協議会委託)	生活支援体制整備事業 (館林市社会福祉協議会委託)	生活支援体制整備事業 (館林市社会福祉協議会委託)
事業費	4,009	3,902	3,902
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	1,543 771 0 0 1,695	1,502 751 0 0 1,649

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	協議会開催回数（高齢者いきいきプラン）	66	目標値	40	40	47	-	-
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	69	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	認知症総合支援事業			6,885 千円		3,190千円		5,847 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶ 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶ 6 認知症支援体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	認知症になっても本人の意向が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、早期診断・早期対応に向けた支援を行ったり、医療機関や介護サービス関係者等との連携を図り、認知症またはその疑いのある人やその家族に対する支援を行う。(認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ等)
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 認知症初期集中支援チーム、認知症カフェ等の認知症関係事業や認知症の相談窓口の周知の徹底を行う。認知症カフェは、だれでも参加できるよう、ショッピングモール等、利便性を考慮した会場で開催する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業スケジュール	認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営	認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 認知症多職種協働研修 チームオレンジ設置	認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 認知症多職種協働研修 チームオレンジ設置	
事業費	5,847	4,524	4,524	
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	2,248 1,124 0 6 2,469	1,739 869 0 6 1,910	1,739 869 0 6 1,910

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	認知症初期集中支援推進事業支援依頼 件数	8	目標値	10	10	11	12	13
		単位： 実績値						
活動指標	認知症地域支援推進員の配置	1	目標値	2	3	4	4	5
		単位： 人	実績値					
活動指標	認知症カフェの開催（高齢者いきいき プラン）	22	目標値	24	24	24	-	-
		単位： 回	実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	70	重要事業		総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護特別会計	地域ケア会議推進事業			57 千円		1千円		57 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_地域包括ケア会議の活性化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が、可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう、保健、医療、介護、福祉、住まい及び生活のための支援を包括的に推進するため館林市地域包括ケア会議（以下「地域包括ケア会議」という。）を設置する。地域包括ケア会議は、地域ケア推進会議及び地域ケア個別会議で構成する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 地域ケア推進会議については、地域の実情に応じた課題に取り組めるような仕組みを構築する。地域ケア個別会議については、「自立支援型ケア会議」の充実を図っていく。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	地域ケア推進会議 個別ケース検討会議 自立支援型個別ケア会議 徘徊高齢者支援会議	地域ケア推進会議 個別ケース検討会議 自立支援型個別ケア会議 徘徊高齢者支援会議	地域ケア推進会議 個別ケース検討会議 自立支援型個別ケア会議 徘徊高齢者支援会議
事業費	57	56	56
国庫	21	21	21
県費	10	10	10
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	26	25	25

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	地域包括ケア会議開催回数（高齢者いきいきプラン）	19	目標値	15	17	19	-	-
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：回	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	71	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・2	在宅福祉サービス事業			47,902 千円		48,927千円		48,162 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_地域生活支援拠点などの整備 ▶4_精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	在宅の障がい者（児）やその家族が、地域で安心して自立した生活が送れるよう各種福祉サービス事業を推進し、福祉の増進を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①腎臓機能障がい者等通院交通費補助事業 腎臓機能障がい者等が人工透析療法等による医療の給付を受けるため、医療機関への通院に要した交通費の一部を助成する。 ②心身障がい者扶養共済制度 障がいのある方を育てている保護者が毎月掛金を納めることで、保護者が亡くなった時などに、障がいのある方に対し、一定額の年金を一生涯支給する制度。 ③特別障がい者手当等給付事業 精神又は身体に重度の障がいを有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の者に手当を支給する。 ④特別児童扶養手当事務事業 20歳未満で精神又は身体に障がいを有する児童を家庭で監護、養育している父母等に手当を支給する。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		①腎臓機能障がい者等通院交通費補助事業 ②心身障がい者扶養共済制度 ③特別障がい者手当等給付事業 ④特別児童扶養手当事務事業 ⑤障がい児親子すこやか教室開催事業 ⑥在宅精神障がい者福祉対策事業 ⑦障がい者虐待防止対策支援事業 ⑧地域生活支援拠点等事業	①腎臓機能障がい者等通院交通費補助事業 ②心身障がい者扶養共済制度 ③特別障がい者手当等給付事業 ④特別児童扶養手当事務事業 ⑤障がい児親子すこやか教室開催事業 ⑥在宅精神障がい者福祉対策事業 ⑦障がい者虐待防止対策支援事業 ⑧地域生活支援拠点等事業	①腎臓機能障がい者等通院交通費補助事業 ②心身障がい者扶養共済制度 ③特別障がい者手当等給付事業 ④特別児童扶養手当事務事業 ⑤障がい児親子すこやか教室開催事業 ⑥在宅精神障がい者福祉対策事業 ⑦障がい者虐待防止対策支援事業 ⑧地域生活支援拠点等事業
	事業スケジュール	48,162	48,162	48,162
	事業費	26,579	26,579	26,579
財源	国庫	1,235	1,235	1,235
	県費	0	0	0
	市債	10,163	10,163	10,163
	その他	10,185	10,185	10,185
	一般財源			

【関連する指標】

総合計画指標	障がい福祉サービスの満足度	現状値(R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
		47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	72	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・2	施設対策事業			646 千円		661千円		697 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会福祉施設整備に係る資金を融資機関から借り入れた民間事業者等に対し、その支払利子の一部を補助し、民間社会福祉事業の振興を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①民間社会福祉施設整備資金利子補助金 社会福祉法人、宗教法人、特定非営利活動法人に対し、社会福祉施設整備に係る資金を独立行政法人福祉医療機構、群馬県社会福祉協議会、日本政策金融公庫及び市中金融機関から借り入れたとき、その利子の一部を補助する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①民間社会福祉施設整備資金利子補助金 利子補助利用：4法人	①民間社会福祉施設整備資金利子補助金 利子補助利用：5法人	①民間社会福祉施設整備資金利子補助金 利子補助利用：5法人
事業費	697	697	697
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	697	697	697

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
	単位：%	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	73	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・2	障がい認定調査事業			733 千円		837千円		733 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障害者総合支援法に規定する障がい支援区分の認定調査を行う。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①障がい認定調査事業 障がい支援区分認定調査時の旅費、医師意見書の作成手数料及び遠隔地調査の委託料	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①障がい認定調査事業 件数：約160件	①障がい認定調査事業 件数：約175件	①障がい認定調査事業 件数：約190件
事業費	733	733	733
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	733	733	733

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	障がい認定調査件数	175	目標値	160	175	190	165	180
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	74	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・2	障がい者自立支援事業			1,194,445 千円		1,649,277千円		1,364,688 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、地域社会の共生に向けて、障がいのある方が、日常生活及び社会生活を安心して営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスの給付をするもの。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①介護給付費 居宅介護、短期入所、生活介護、施設入所支援、療養介護など介護系サービスを利用した際に介護給付費を支給する。 ②訓練等給付費 機能の維持・向上や就労支援等のための訓練を受けた場合に訓練等給付費を支給する。 ③障がい児給付費 障がい児通所支援給付費及び相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成費を支給する。 ④補装具費 身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用される義肢・装具・車いす等の購入費及び修理費を支給する。 ⑤療養介護医療費 病院等の医療機関に長期間入院している障がい者で、医療と併せて常時介護を必要とする方に対しサービスを提供し、療養介護サービスの一環として提供される医療行為については、療養介護医療費として支給する。 ⑥自立支援医療費（更生医療費・育成医療費） 心身の障がいを除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対して提供される、更生・育成のために必要な自立支援医療費を支給する。	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①介護給付費 ②訓練等給付費 ③障がい児給付費 ④補装具費 ⑤療養介護医療費 ⑥自立支援医療費（更生医療費・育成医療費）	①介護給付費 ②訓練等給付費 ③障がい児給付費 ④補装具費 ⑤療養介護医療費 ⑥自立支援医療費（更生医療費・育成医療費）	①介護給付費 ②訓練等給付費 ③障がい児給付費 ④補装具費 ⑤療養介護医療費 ⑥自立支援医療費（更生医療費・育成医療費）
事業費	1,364,688	1,364,688	1,364,688
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	680,885 341,020 0 0 342,783	680,885 341,020 0 0 342,783

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0
		単位 : %	実績値				60.0
			目標値				
		単位 :	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	75	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・2	地域生活支援事業			95,532 千円		79,596千円	91,646 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_基幹相談支援センターの設置 ▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者（児）が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的・効率的に実施し、福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①相談支援事業 障がい者及びその介護を行う方からの相談に応じ、必要な情報の提供をしたり、権利擁護のために必要な援助を行う。 ②日中一時支援事業 障がい者を施設等で一時的に預かり、日中活動の場の提供や見守り、日常的な訓練等を行う。 ③地域活動支援センター事業 就労が困難な障がい者に対し、創作的活動や生産活動の機会、地域との交流の場を提供する。 ④日常生活用具給付費等事業 障がい者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業
事業費	91,646	91,646	91,646
財源	国庫	20,847	20,847
	県費	13,413	13,413
	市債	0	0
	その他	2,365	2,365
	一般財源	55,021	55,021

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	相談支援専門員数	13	目標値	15	17	18	19	20
		単位：人	実績値					
総合計画指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	76	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・2	重症心身障がい者等短期入所支援事業			716 千円		0千円		716 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	在宅で重症心身障がい者等を介護する家族の、精神的・肉体的負担の軽減を図るため、館林厚生病院が実施する短期入所支援事業に対し、その経費の一部を補助する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①重症心身障がい者短期入所支援事業 ・介護支援員等派遣事業委託料 利用者が普段利用し、慣れ親しんでいる居宅介護の介護士等を短期入所中に派遣し、在宅時に近い状況での介護を提供することで、利用時の不安を軽減し、かつ介護面でのサービスの質的向上を図る。 ・短期入所報酬差額補助事業補助金 入院診療報酬と短期入所の介護給付費の報酬の差額（20,000～30,000円程度）を補助する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①重症心身障がい者短期入所支援事業 ・介護支援員等派遣事業委託料 ・短期入所報酬差額補助事業補助金	①重症心身障がい者短期入所支援事業 ・介護支援員等派遣事業委託料 ・短期入所報酬差額補助事業補助金	①重症心身障がい者短期入所支援事業 ・介護支援員等派遣事業委託料 ・短期入所報酬差額補助事業補助金
事業費	716	716	716
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	716	716

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
	単位：%	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	77	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・2	発達障がい者支援事業			9,802 千円		6,078千円	9,497 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_児童発達支援センターの設置

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	発達障がい者が地域で安心して生活していくことができるよう、発達障がい者の乳幼児期からの各ライフステージに応じ、一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者を支える仕組みを充実させる。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 発達障がい者支援事業【重要事業】 ①人材育成支援事業 早期療育等の指導者、保健師、保育士、教諭など当事者とかかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援を行える指導者を養成する。 ②地域啓発事業 発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間でイベントを行う。 ③早期発達支援事業 効果の検証された科学的根拠に基づく療育を行うことができるNPO法人に業務委託し、自閉スペクトラム症の対応に不安を抱える親子への個別支援を実施する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業
事業費	9,497	9,497	9,497
財源	国庫	1,591	1,591
	県費	89	89
	市債	0	0
	その他	6	6
	一般財源	7,811	7,811

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0
		単位：%	実績値				60.0
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	78	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・3	街づくり計画推進事業			1,414 千円		309千円		4,937 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者の住みよい街づくりと社会参加を推進するための事業
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①障がい者の住みよい街づくり推進協議会の開催 館林市附属機関設置条例に基づく附属機関として毎年会議を開催する。 ・第四次館林市障がい者計画の策定（令和4年度～令和8年度）	
②手話施策推進会議の開催 館林市さずなを結び共に育む手話言語条例に基づく附属機関として毎年会議を開催する。 ・手話施策推進方針の施策の推進状況の検証	
③手話によるつづじガイドの実施 手話施策推進方針に基づき、つづじまつりの際に手話ガイドを行う。	
④小中学校手話教室の推進 手話施策推進方針に基づき、小中学校での手話教室の全校実施を目標とする。	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①障がい者の住みよい街づくり推進協議会の開催 ②手話施策推進会議の開催 ③手話によるつづじガイドの実施 ④小中学校手話教室の推進 ⑤館林邑楽地区福祉パレードの実施	①障がい者の住みよい街づくり推進協議会の開催 ②手話施策推進会議の開催 ③手話によるつづじガイドの実施 ④小中学校手話教室の推進 ⑤館林邑楽地区福祉パレードの実施	①障がい者の住みよい街づくり推進協議会の開催 ②手話施策推進会議の開催 ③手話によるつづじガイドの実施 ④小中学校手話教室の推進 ⑤館林邑楽地区福祉パレードの実施
事業費	4,937	4,937	4,937
財源	国庫 0 県費 0 市債 0 その他 0 一般財源 4,937	0 0 0 0 4,937	0 0 0 0 4,937

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	推進協議会及び推進会議の開催回数	2	目標値	2	2	2	2	2
		単位 : 回	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	79	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・3	福祉サービス事業			8,706 千円		7,682千円		8,341 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域で生活する障がい者や介護者に対する各種見舞金等の支給や、社会生活を営むうえで必要な知識や動作を習得するための各種講座等の開催により、自立更生を支援する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①特定疾患患者等見舞金支給事業 原因不明で治療法も確立されていない特定疾患々者と、小児慢性疾患々者に対し見舞金を支給する。 ②膀胱・直腸・透析患者自立更生奨励金支給事業 日常生活に著しい制限を受け厳しい生活を強いられている人工肛門、人工膀胱受術者及び腎臓機能障がい（透析患者）に対し、奨励金を支給する。 ③在宅重度障がい者介護慰労金支給事業 日常生活に著しく支障のある、在宅の重度知的障害者を介護するものに支給する。 ④身体障がい者教養講座の開催 視覚・聴覚障がい者が社会生活を営むうえで必要な知識や動作を取得するため、各種講座を開催する。	

【事業スケジュール】

	事業スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		①特定疾患患者等見舞金支給事業 ②膀胱・直腸・透析患者自立更生奨励金支給事業 ③在宅重度障がい者介護慰労金支給事業 ④身体障がい者教養講座の開催 ⑤日常生活用自助具等購入費補助 ⑥心臓病児手術見舞金 ⑦口蓋裂児歯列矯正手術見舞金 ⑧障がい者歯科医療センター運営費補助	①特定疾患患者等見舞金支給事業 ②膀胱・直腸・透析患者自立更生奨励金支給事業 ③在宅重度障がい者介護慰労金支給事業 ④身体障がい者教養講座の開催 ⑤日常生活用自助具等購入費補助 ⑥心臓病児手術見舞金 ⑦口蓋裂児歯列矯正手術見舞金 ⑧障がい者歯科医療センター運営費補助	①特定疾患患者等見舞金支給事業 ②膀胱・直腸・透析患者自立更生奨励金支給事業 ③在宅重度障がい者介護慰労金支給事業 ④身体障がい者教養講座の開催 ⑤日常生活用自助具等購入費補助 ⑥心臓病児手術見舞金 ⑦口蓋裂児歯列矯正手術見舞金 ⑧障がい者歯科医療センター運営費補助
事業費		8,341	8,341	8,341
財源	国庫	32	32	32
	県費	16	16	16
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源		8,293	8,293	8,293

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	80	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
3・1・3	生活環境整備事業			1,500 千円		0千円		1,500 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	上肢・下肢・体幹又は視覚に、重度の障がいを有する者及び児童等が、住宅設備を障がい者に適するように改造する場合、その事業に要する経費の一部を補助する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①重度身体障がい者（児）住宅改造費補助金 玄関・台所・浴室・トイレなどの改造費用の一部を補助する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①重度身体障がい者（児）住宅改 造費補助金	①重度身体障がい者（児）住宅改 造費補助金	①重度身体障がい者（児）住宅改 造費補助金
事業費	1,500	1,500	1,500
国庫	0	0	0
県費	900	900	900
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	600	600	600

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
	単位：%	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	81	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・1・7	障がい支援区分認定審査会運営		8,218 千円		6,768千円		7,593 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障害者総合支援法に規定する障がい支援区分認定審査会の運営
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①障がい支援区分認定審査会の開催（年48回予定） 認定調査員（市職員）が訪問し、心身の状態や日常生活の様子などについて調査し、その調査結果に加え主治医の意見も総合して、認定審査会にて区分の判定を行う。審査会委員は24名、月に4回週1で開催予定。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①障がい支援区分認定審査会の開催	①障がい支援区分認定審査会の開催	①障がい支援区分認定審査会の開催
事業費	7,593	7,593	7,593
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	1,856	1,856	1,856
一般財源	5,737	5,737	5,737

【関連する指標】

活動指標	認定審査会の開催回数	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
		29	目標値	29	29	29	30	30
		単位：回	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	82	重要事業		総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）	
3・1・8	障がい者総合支援センター運営		80,261 千円		80,175千円		81,614 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶5_障がい者総合支援センターの役割の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	総合的な障がい者福祉施設（在宅重度心身障がい者等デイサービス事業、地域活動支援センター事業、児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、障がいに関する相談支援事業）を運営することにより、地域で暮らす障がいのある方の社会参加の促進や生活支援のサポートの拠点とともに、災害発生時の避難体制の確立や、豊かな自然環境の下でのよりよい療育の場の提供なども行う。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ①在宅重度心身障がい者等デイサービス事業 在宅で生活する重度の障がい者に、日常生活訓練、機能回復訓練、創作、軽作業並びに食事介助等を行う。 ②地域活動支援センター事業 就労が困難な障がい者に対し、創造的活動や生産活動の機会、地域との交流の場を提供する。 ③児童発達支援事業 療育の観点から集団療育及び個別療育を行う必要があると認められる未就学の児童に日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行う。 ④放課後等デイサービス事業 学校に就学し、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた障がい児に生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他必要な支援を行う。 ⑤障がいに関する相談支援事業 障がい者及びその介護を行うかたからの相談に応じ、必要な情報の提供を行う。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①在宅重度心身障がい者等デイサービス事業 ②地域活動支援センター事業 ③児童発達支援事業 ④放課後等デイサービス事業 ⑤障がいに関する相談支援事業	①在宅重度心身障がい者等デイサービス事業 ②地域活動支援センター事業 ③児童発達支援事業 ④放課後等デイサービス事業 ⑤障がいに関する相談支援事業	①在宅重度心身障がい者等デイサービス事業 ②地域活動支援センター事業 ③児童発達支援事業 ④放課後等デイサービス事業 ⑤障がいに関する相談支援事業
事業費	81,614	81,614	81,614
国庫	5,584	5,584	5,584
県費	6,172	6,172	6,172
市債	0	0	0
その他	1,500	1,500	1,500
一般財源	68,358	68,358	68,358

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
	単位：%	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	83	重要事業		総合戦略		担当部署	介護保険課	介護保険係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）		当初予算額（R3）	
介護保険特別会計	保険給付費			6,548,348 千円	5,871,741千円		6,289,000 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶4_介護予防と給付適正化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	40歳以上65歳未満の医療保険加入者及び65歳以上の高齢者が、加齢に伴う疾病等で要支援又は要介護と認定された場合、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な介護サービスの給付を行う。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
<p>①居宅サービス……………自宅を中心利用するサービスで、訪問介護や訪問看護等の「訪問系サービス」、通所介護（デイサービス）や通所リハビリ（デイケア）等の「通所系サービス」のほか、短期入所や福祉用具、住宅改修等のサービスがある。</p> <p>②地域密着型サービス……市内に住んでいる方のみが利用できるサービスで、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護等のサービスがある。</p> <p>③介護保険施設サービス…介護保険施設に入所して受けるサービスで、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等がある。</p>	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業 スケジュール	①居宅サービス ②地域密着型サービス ③介護保険施設サービス	①居宅サービス ②地域密着型サービス ③介護保険施設サービス	①居宅サービス ②地域密着型サービス ③介護保険施設サービス
事業費	6,289,000	6,521,105	6,658,067
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	1,354,361 902,730 0 1,698,019 2,333,890	1,372,871 940,782 0 1,760,685 2,446,767
			1,433,841 955,706 0 1,797,666 2,470,854

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	84	重要事業		総合戦略		担当部署	介護保険課	調査認定係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
介護保険特別会計	介護認定審査会費			21,840 千円		18,946千円		23,199 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶4_介護予防と給付適正化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	介護認定審査会を共同で設置し、館林市・邑楽郡内の審査判定の公平性、効率化を図る。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	

介護認定審査会………館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町の一市五町で共同設置により運営する。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	介護認定審査会の実施	介護認定審査会の実施	介護認定審査会の実施
事業費	23,199	23,199	23,199
財源			
国庫	577	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	11,832	11,457	11,457
一般財源	10,790	11,742	11,742

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	85	重要事業		総合戦略		担当部署	介護保険課	調査認定係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
介護保険特別会計	認定調査等費			28,721 千円		18,010千円	30,810 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶4_介護予防と給付適正化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	要介護認定・要支援認定申請者に対する要介護認定調査を実施し、申請者の主治医に対し、疾病の状況などに係わる意見書を求め、認定審査会に審査判定を依頼し認定する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
要介護認定調査………申請者の状況を確認するため、認定調査を実施する。 要介護認定事務………申請者の状況（訪問調査結果・主治医意見書）をもとに認定審査会において審査判定を行い、要介護認定をする。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業 スケジュール	要介護認定調査の実施 要介護認定の実施	要介護認定調査の実施 要介護認定の実施	要介護認定調査の実施 要介護認定の実施	要介護認定調査の実施 要介護認定の実施
事業費	30,810	30,810	30,810	30,810
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 0 0 11 30,799	0 0 0 11 30,799	0 0 0 11 30,799

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	86	重要事業		総合戦略		担当部署	こども福祉課	子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）		
3・2・4	母子・寡婦家庭及び父子家庭福祉事業			7,991 千円	10,929 千円	8,971 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶5_ひとり親家庭などへの支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ひとり親家庭への相談体制を充実し、生活の安定・経済支援・就労支援等を行う。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭への経済的支援 義務教育の入学時と卒業時の祝金事業（館林市金券1万円） ひとり親家庭の親の就業に有効な能力の向上や資格の取得を支援・就業情報の提供 高等職業訓練促進給付金、母子家庭等自立支援教育訓練給付金 年2回開催の就業相談会（8月と12月） ひとり親家庭の自立支援のために必要な相談 母子父子自立支援員の設置 ひとり親家庭高卒認定試験合格支援補助事業 	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業	①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業	①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業
事業費	8,971	8,971	8,971
国庫	5,174	5,174	5,174
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,797	3,797	3,797

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人の人数	10 目標値	11	11	11	12	12
		単位：人 実績値					
		目標値					
		単位： 実績値					
		目標値					
		単位： 実績値					
		目標値					
		単位： 実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	87	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課給付年金係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・4	福祉医療費助成事業		561,150千円		443,500千円	524,705千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶2_医療費助成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども、重度心身障がい者並びに母子家庭及び父子家庭の親と子に対し、保険診療の自己負担分を助成することで健康管理と福祉の増進を図ることを目的にしている。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
○福祉医療費助成事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・県内医療機関受診分の現物給付 ・県外医療機関受診分の償還払い ・療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・高校生世代の入院医療費助成 ・高額療養費の精算事務（国保、後期高齢者医療） ・スポーツ振興センター災害給付金との調整事務 ・福祉医療費助成対象者の資格認定及び更新勧奨 ・受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、重度心身障がい者） ・福祉医療費補助金事務 	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業 スケジュール	○福祉医療費助成事業 ・県内医療機関受診分の現物給付 ・県外医療機関受診分の償還払い ・療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・高校生世代の入院医療費助成 ・福祉医療費補助金事務 ・受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、重度心身障がい者）ほか	○福祉医療費助成事業 ・県内医療機関受診分の現物給付 ・県外医療機関受診分の償還払い ・療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・高校生世代の入院医療費助成 ・福祉医療費補助金事務 ・受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、高齢重度障がい者） ・システム改修ほか	○福祉医療費助成事業 ・県内医療機関受診分の現物給付 ・県外医療機関受診分の償還払い ・療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・高校生世代の入院医療費助成 ・福祉医療費補助金事務 ・受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、（高齢）重度心身障がい者） ・ほか	○福祉医療費助成事業 ・県内医療機関受診分の現物給付 ・県外医療機関受診分の償還払い ・療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・高校生世代の入院医療費助成 ・福祉医療費補助金事務 ・受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、（高齢）重度心身障がい者） ・ほか
事業費	524,705	524,705	524,705	524,705
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 238,985 0 9,600 276,120	0 238,985 0 9,600 276,120	0 238,985 0 9,600 276,120

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	福祉医療費給付件数	185,657	目標値	179,468	176,374	173,280	170,186	167,091
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	88	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課給付年金係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・1・5	国民年金事業		8,925 千円		7,879千円	9,109 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶3_適用・給付・相談体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	法定受託事務（資格届出書等の受理・裁定請求書の受理・保険料免除申請の受理及び付加保険料の納付脱退申出の受理等）及び協力・連携事務（保険料納付勧奨及び制度周知等の広報紙掲載及び年金に関する来訪・電話相談等）の実施。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○国民年金事業

- ・ 法定受託事務（年金の資格異動や免除申請書等に関する届出の受理）
 - 資格異動に関する届出の受理
 - 学生納付特例、免除、納付猶予申請の受理
 - 裁定請求申請（障害年金受給申請を含む）の受理
 - 死亡に伴う未支給年金等の請求申請の受理
 - 受理した書類を日本年金機構に送付する
 - 年金生活者支援給付金の支給に係る法定受託事務
- ・ 協力・連携事務（制度周知に関する広報や窓口・電話相談）
 - 年金制度や手続きについて広報やホームページに掲載する
 - 年金制度に関する窓口・電話相談
 - 年金生活者支援給付金の支給に係る協力・連携事務
- ・ 国民年金事務費交付金事務

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○国民年金事業 ・ 法定受託事務 ・ 協力・連携事務 ・ 国民年金事務費交付金事務	○国民年金事業 ・ 法定受託事務 ・ 協力・連携事務 ・ 国民年金事務費交付金事務	○国民年金事業 ・ 法定受託事務 ・ 協力・連携事務 ・ 国民年金事務費交付金事務
事業費	9,109	9,109	9,109
財源	国庫	9,109	9,109
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	0	0

【関連する指標】

活動指標	日本年金機構への関係書類進達件数	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
		4,678	目標値	4,600	4,561	4,522	4,483	4,444
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	89	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課給付年金係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
3・4・1	後期高齢者医療		643,803 千円		643,249千円	666,354 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	生活習慣病等の早期発見による重症化予防と後期高齢者の健康保持・増進、医療費の適正化につなげることを目的に健康診査及び人間ドック健診費用の助成を実施。また、本市の被保険者に係る療養給付費の12分の1を負担金として群馬県後期高齢者医療広域連合に納付する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○後期高齢者医療

- ・被保険者の健康保持と生活習慣病等の早期発見のため、健康診査などの保健事業を行う
　健康診査の無料実施
　人間ドック健診費用の助成
- ・被保険者の療養給付費（医療費）の12分の1を負担金として群馬県後期高齢者医療広域連合に納付する

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○後期高齢者医療 ・健康診査の無料実施 ・人間ドック健診費用の助成 ・療養給付費負担金の後期高齢者医療広域連合への納付	○後期高齢者医療 ・健康診査の無料実施 ・人間ドック健診費用の助成 ・療養給付費負担金の後期高齢者医療広域連合への納付	○後期高齢者医療 ・健康診査の無料実施 ・人間ドック健診費用の助成 ・療養給付費負担金の後期高齢者医療広域連合への納付
事業費	666,354	666,354	666,354
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	43,300	43,300
	一般財源	623,054	623,054

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	健診と人間ドックの受診率	35.36	目標値	37.1	38.0	38.8	39.7	40.6
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	90	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険 特別会計	一般経費		42,746 千円		33,703千円	37,892 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	国民健康保険の被保険者の資格の適用を適正に行い、国民健康保険事業の健全な運営を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ・国民健康保険の被保険者の資格の取得、喪失の管理 ・被保険者証、限度額認定証等の交付

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度																				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・国保資格取得の受付・確認 ・国保資格喪失の受付・確認 ・健康保険の二重加入調査 ・被保険者証の交付・更新 ・短期被保険者証の交付 ・資格証明書の交付 ・限度額認定証の交付 ・高齢受給者証の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・国保資格取得の受付・確認 ・国保資格喪失の受付・確認 ・健康保険の二重加入調査 ・被保険者証の交付・更新 ・短期被保険者証の交付 ・資格証明書の交付 ・限度額認定証の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・国保資格取得の受付・確認 ・国保資格喪失の受付・確認 ・健康保険の二重加入調査 ・被保険者証の交付・更新 ・短期被保険者証の交付 ・資格証明書の交付 ・限度額認定証の交付 																				
事業費	37,892	37,892	37,892																				
財源	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>国庫</td><td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県費</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>市債</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td><td>37,892</td><td>37,892</td><td>37,892</td> </tr> </table>	国庫	0	0	0	県費	0	0	0	市債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	37,892	37,892	37,892		
国庫	0	0	0																				
県費	0	0	0																				
市債	0	0	0																				
その他	0	0	0																				
一般財源	37,892	37,892	37,892																				

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	91	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険 特別会計	国民健康保険税賦課		11,083 千円		6,397千円	9,215 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	国民健康保険の被保険者に対し適正に賦課し、安定した国民健康保険運営を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険の被保険者に保険税を適正に賦課し、納税通知書を発送する。 ・軽減対象世帯を的確に把握し、賦課する。

【事業スケジュール】

	事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		■国民健康保険税の賦課 前年度所得より国保税算出 軽減対象世帯の減額 当初課税額の決定 納税通知書の発送 7月 変更課税 隨時	■国民健康保険税の賦課 前年度所得より国保税算出 軽減対象世帯の減額 当初課税額の決定 納税通知書の発送 7月 変更課税 隨時	■国民健康保険税の賦課 前年度所得より国保税算出 軽減対象世帯の減額 当初課税額の決定 納税通知書の発送 7月 変更課税 隨時
事業費		9,215	9,215	9,215
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,215	9,215	9,215

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	92	重要事業	総合戦略	担当部署	保険年金課	国保係
款・項・目		事業名	当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険特別会計		国民健康保険運営協議会	757 千円	159千円	757 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市町村が行う保険給付や保険税率の決定等、国民健康保険事業の運営に関する事項を審議するため、国民健康保険事業の運営に関する事項を審議するため、国民健康保険事業の運営に関する協議会（館林市国民健康保険運営協議会）を設置し、開催する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 国民健康保険事業の運営に関する事項について、意見交換や市長の諮問等に応じて審議する。 委員構成は、被保険者の代表4名、保険医又は保険薬剤の代表4名、公益代表4名、被用者保険等保険者の代表2名の計14名。 ・国民健康保険運営協議会の開催 ・国民健康保険税率の改正について市長の諮問に対する答申

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	国民健康保険運営協議会の開催 第1回 国民健康保険特別会計決算（案）について 第2回 ・国保事業納付金の仮算定結果について .国民健康保険税率の改正について 第3回 国保事業納付金の本算定結果について 第4回 ・国民健康保険税率の改正の答申について .国民健康保険特別会計予算（案）について	国民健康保険運営協議会の開催 第1回 国民健康保険特別会計決算（案）について 第2回 ・国保事業納付金の仮算定結果について .国民健康保険税率の改正について 第3回 国保事業納付金の本算定結果について 第4回 ・国民健康保険税率の改正の答申について .国民健康保険特別会計予算（案）について	国民健康保険運営協議会の開催 第1回 国民健康保険特別会計決算（案）について 第2回 ・国保事業納付金の仮算定結果について .国民健康保険税率の改正について 第3回 国保事業納付金の本算定結果について 第4回 ・国民健康保険税率の改正の答申について .国民健康保険特別会計予算（案）について
事業費	757	757	757
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	757	757	757

【関連する指標】

活動指標	国民健康保険運営協議会開催回数	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
		3	目標値	3	3	4	4	4
		単位：回	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	93	重要事業		総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目		事業名		当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険 特別会計		趣旨普及事業		594 千円	322千円	594 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	被保険者に対し、国民健康保険制度の理解を深めることを推進するとともに、趣旨の普及並びに啓発を図る。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 国民健康保険の趣旨や制度の理解を深めてもらうため、納税通知書の発送時や保険証の交付時等に、内容をわかりやすく作成した国民健康保険制度等のパンフレットやリーフレットを配布し、効果的に啓発を行う。また、ジェネリック医薬品普及啓発シールを配布し、医療費適正化の必要性を広く周知する。 ・被保険者用パンフレット「お元気ですか 国民健康保険です」 ・第三者行為周知リーフレット ・ジェネリック医薬品普及啓発シール ・柔道整復施術療養費の適正受診啓発用パンフレット 等

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者用パンフレット 11,600部 ・第三者行為周知リーフレット 800部 ・ジェネリック医薬品普及啓発シール 12,000枚 ・柔道整復施術療養費適正受診啓発用パンフレット 5,100部 ・「被保険者証と高齢受給者証の一体化」チラシ 12,000部 ・高齢受給者証パンフレット 6,000部 	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者用パンフレット 11,600部 ・第三者行為周知リーフレット 800部 ・ジェネリック医薬品普及啓発シール 12,000枚 ・柔道整復施術療養費適正受診啓発用パンフレット 5,100部 ・「被保険者証と高齢受給者証の一体化」チラシ 12,000部 	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者用パンフレット 11,600部 ・第三者行為周知リーフレット 800部 ・ジェネリック医薬品普及啓発シール 12,000枚 ・柔道整復施術療養費適正受診啓発用パンフレット 5,100部 ・「被保険者証と高齢受給者証の一体化」チラシ 12,000部
事業費	594	594	594
財源	国庫 0 県費 0 市債 0 その他 0 一般財源 594	0 0 0 0 594	0 0 0 0 594

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	94	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目	事業名		当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険 特別会計	特定健康診査等事業費		60,852 千円		47,532千円	62,156 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3_適用・給付・相談体制の充実
	▶1_疾病予防・特定健康診査などの保健事業の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図っていく。 特定健康診査、特定保健指導を実施する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
40歳から74歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を健康推進課と連携して実施する。	
<p>■特定健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び各公民館で実施する。 個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。 ・期間 集団健診は、7月～12月 個別健診は、6月～10月 <p>■特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、保険年金課、または健康推進課で事業を実施する。 ・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。 ・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。 	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	<p>■特定健康診査 受診券発送 5月 集団健診 7月～12月 個別健診 6月～10月 ■特定保健指導 10月～</p>	<p>■特定健康診査 受診券発送 5月 集団健診 7月～12月 個別健診 6月～10月 ■特定保健指導 10月～</p>	<p>■特定健康診査 受診券発送 5月 集団健診 7月～12月 個別健診 6月～10月 ■特定保健指導 10月～</p>
事業費	62,156	62,156	62,156
国庫	17,439	17,439	17,439
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	44,717	44,717	44,717

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3
		単位 : %	実績値				
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4
		単位 : %	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	95	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目		事業名		当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）	
国民健康保険 特別会計		保健衛生普及費		24,477 千円	13,458千円	24,167 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	国民健康保険に加入する被保険者の健康維持及び疾病の早期発見を図る。また、医療機関を受診してかかった医療費や、ジェネリック医薬品に切り替えたときの差額を通知することにより、被保険者の健康や医療費に対する意識を高めるとともに、本市の国民健康保険の健全な運営を図ることを目的とする。 短期人間ドック健診費用を助成する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
<p>■短期人間ドック健診費助成 短期人間ドックの健診費用を助成することで、病気の発生を未然に防ぐことや病気の早期発見に有効な人間ドックの受診を促進する。 1泊2日コース 助成額 40,000円/人 日帰りコース 助成額 20,000円/人</p> <p>■医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知の送付 医療費通知は、健康に対する意識を高めるとともに、確定申告の医療費控除で使用できるものとなっている。また、ジェネリック医薬品差額通知は、被保険者の医療費負担の抑制にもつながり、有益な市民サービスを図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費通知 年3回 ・ジェネリック医薬品差額通知 年2回 	

【事業スケジュール】

(単位 : 千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	■短期人間ドック 申請受付 4月1日～4月30日 実施医療機関 市内5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差額通知 ・医療費通知 7月12月2月 ・ジェネリック医薬品差額通知 8月2月	■短期人間ドック 申請受付 4月1日～4月30日 実施医療機関 市内5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差額通知 ・医療費通知 7月12月2月 ・ジェネリック医薬品差額通知 8月2月	■短期人間ドック 申請受付 4月1日～4月30日 実施医療機関 市内5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差額通知 ・医療費通知 7月12月2月 ・ジェネリック医薬品差額通知 8月2月	
事業費	24,167	24,167	24,167	
国庫	0	0	0	
県費	0	0	0	
市債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	24,167	24,167	24,167	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	短期人間ドック健診費助成件数	843	目標値	895	922	948	974
		単位 : 件	実績値				
活動指標	ジェネリック医薬品使用割合	72.69	目標値	75.1	76.4	77.6	78.8
		単位 : %	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				
			目標値				
		単位 :	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	96	重要事業	総合戦略	担当部署	保険年金課	給付年金係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療保険料徴収			4,637 千円	3,705千円	4,855 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	後期高齢者医療保険料収納事務として、保険料額決定（変更）通知書の発送、徴収、還付・充当及び滞納処分等事務。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など
事業費	4,855	4,855	4,855
財源	国庫 0	0	0
	県費 0	0	0
	市債 0	0	0
	その他 0	0	0
	一般財源 4,855	4,855	4,855

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	後期高齢者医療保険料収納率	99.12	目標値	99.16	99.18	99.2	99.22
		単位：%	実績値				99.24
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	97	重要事業		総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・1	保健衛生事業			602千円		381千円	780千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	①熱中症予防啓発 懸垂幕や看板の設置、広報車により、熱中症予防を啓発する。広報車での啓発について、平成30年度から健康推進課単独で行っている。
	②骨髓移植ドナー支援事業 骨髓・末梢血管細胞の提供を行った者に対し補助金を交付し、骨髓提供者の増進を図り、骨髓等移植を推進する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①熱中症予防啓発 テレビなどで熱中症についてのニュースなどが多く取り上げられるようになり、認識もされてきたことから、今年度から熱中症アラートが発令された場合に広報車での啓発を行う。 熱中症啓発のマグネットシートを市公用車に貼付しアナウンスを行いながら市内を巡回する。また、行政区にマグネットシートを配布し、人が集まる場所や車に貼付していただき啓発を行ってもらう。	
②骨髓移植ドナー支援事業 コロナ禍で医療機関の受診やこういった健康診断についても控えていると思われるが、ポスター掲示やちらしの設置を行い事業周知を図る。	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業スケジュール	保健衛生事業 ①熱中症予防啓発 ・広報車での啓発 ・マグネットシートの公用車への貼付 ・行政区へのマグネットシート貼付依頼 ②骨髓移植ドナー支援事業 ・ポスター・ちらし等での周知	保健衛生事業 ①熱中症予防啓発 ・広報車での啓発 ・マグネットシートの公用車への貼付 ・行政区へのマグネットシート貼付依頼 ②骨髓移植ドナー支援事業 ・ポスター・ちらし等での周知	保健衛生事業 ①熱中症予防啓発 ・広報車での啓発 ・マグネットシートの公用車への貼付 ・行政区へのマグネットシート貼付依頼 ②骨髓移植ドナー支援事業 ・ポスター・ちらし等での周知	
事業費	780	566	780	
財源	国庫 県費 市債 その他 一般財源	0 70 0 0 710	0 70 0 0 496	0 70 0 0 710

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	98	重要事業		総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
4・1・3	保健活動推進事業			677千円		3,544千円		675千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶5 心の健康づくりの促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	自殺対策基本法の改正により、生きることの包括的な支援を行うため、本市では、平成31年3月に策定した「館林市自殺対策計画」に基づき、地域レベルの実践的な取組を推進していく。 自殺予防啓発活動（パンフレット・啓発物品の配布・講演会等の開催等）
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

自殺対策に関する事業の実施

- ①人材育成事業
 - ・ゲートキーパーの養成：自殺対策の人材育成として、ゲートキーパー養成講座実施
- ②普及啓発事業
 - ・こころの健康づくり講演会：コロナ下でのストレスの原因及び対処法について、講演会を実施
 - ・自殺対策月間イベント：県自殺予防月間（9月）、自殺対策強化月間（3月）中に広く市民に心の健康に関する情報を発信
 - 9月：保健センター内に「いのち」に関する図書コーナーの設置（図書館協力）
 - 3月：健康展（市民ホール）での自殺関連パネルの展示、公用車に自殺予防マグネットシート貼付
 - ・産後うつ対策：保健師、看護師の妊婦訪問時に産後うつに関するリーフレット配布
 - ③若年層への対策事業
 - ・成人式参加者への自殺予防啓発用品、リーフレットの配付：心の健康に関する知識の普及と相談先（電話相談・SNS相談）の紹介

【事業スケジュール】

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		事業スケジュール	事業費	事業費
事業	①人材育成事業 ・ゲートキーパー養成研修 (対象：母子保健推進員) ②普及啓発事業 ・こころの健康づくり講演会 ・9月、3月の自殺対策月間イベント ・妊婦訪問時の産後うつ対策 ③若年層対策事業 ・新成人への普及啓発	①人材育成事業 ・ゲートキーパー養成研修 (対象：母子保健推進員) ②普及啓発事業 ・こころの健康づくり講演会 ・9月、3月の自殺対策月間イベント ・妊婦訪問時の産後うつ対策 ③若年層対策事業 ・新成人への普及啓発	①人材育成事業 ②普及啓発事業 ・こころの健康づくり講演会 ・9月、3月の自殺対策月間イベント ・妊婦訪問時の産後うつ対策 ③若年層対策事業 ・新成人への普及啓発	①人材育成事業 ②普及啓発事業 ・こころの健康づくり講演会 ・9月、3月の自殺対策月間イベント ・妊婦訪問時の産後うつ対策 ③若年層対策事業 ・新成人への普及啓発 ④自殺対策計画（第2次）策定 (市民アンケート実施)
財源	国庫	0	0	0
	県費	81	89	90
	市債	0	0	0
	その他	105	34	35
	一般財源	489	544	725

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ケートキーパー養成者数 自殺対策計画目標値（R元年度～5年度）	35	目標値	107	142	178	214	250
		35	実績値					
活動指標	自殺者の減少（人口10万人あたり）	11.8	目標値	-	-	13.9	-	13.9
		11.8	実績値					
活動指標	自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月)の周知度（聞いたことのある者の率）	36.4	目標値	-	-	66.7	-	66.7
		36.4	実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	99	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・3	健康づくり推進事業			1,871千円		366千円	1,916千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_自主的な健康づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康の保持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する個人、団体等への支援を通じて、「自分の健康は自分で守る」という市民の健康意識の向上及び健康寿命の延伸を図る。 健康づくり計画の推進、健康づくり推進懇話会による健康づくりの推進、地域に根差した健康づくり事業の実施。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

健康づくり推進事業【重要事業】

- ①食生活改善推進員活動
 - ・推進員活動支援、資質向上のための研修会開催（リーダー研修会、推進員研修会）
 - ・市民を対象とした減塩推進活動
 - ・食生活改善推進員の養成（健康大学の開催）
- ②健康づくり推進懇話会による健康づくり推進
- ③健康まつりの開催
- ④健康づくり計画（健康たてばやし21第3次）による健康づくり推進

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 (健診結果相談会、健康展) 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつり（中止）	健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつり ④健康寿命延伸のための啓発事業 ・野菜摂取推進店登録制度 ・活動量計を利用した運動啓発 ※④は、健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業から移行	健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつり ④健康寿命延伸のための啓発事業 ・野菜摂取推進店登録制度 ・活動量計を利用した運動啓発
事業費	1,916	4,405	4,405
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,916	4,405	4,405

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	食生活改善推進員数	82	目標値	83	84	84	85	85
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	100	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・3	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業			3,139千円		1,467千円	3,434千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶1 健康寿命延伸のための取組推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の健康寿命の延伸を目指し、健康寿命延伸プラットフォームの方針である「健康への取り組みを館林市民の文化として根づかせる」ために、市民へ健康情報を発信し、市民の健康意識の向上を図る。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重要事業】 ①産学官連携プラットフォーム会議における調査研究等による健康情報の発信 ②市民への野菜摂取の推進：ベジ活応援店登録制度の周知啓発及び市民への野菜摂取推進の周知啓発 ③活動量計を利用した運動啓発事業の充実	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重】 ①産学官連携プラットフォーム会議における調査研究等による健康情報の発信 ②市民への野菜摂取の推進：ベジ活応援店登録制度の周知啓発及び市民への野菜摂取推進の周知啓発 ③活動量計を利用した運動啓発事業の充実：たてばやし新8020運動	健康づくり推進事業に移行して実施	
事業費	3,434		
財源			
国庫	0		
県費	0		
市債	0		
その他	1,925		
一般財源	1,509	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ベジ活応援登録店舗数(R2年度開始)	-	目標値	10	20	30	40	50
		単位：数	実績値					
活動指標	活動量計利用者数(R2年度開始)	-	目標値	40	80	120	160	200
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	101	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・3	生活習慣病予防事業			117,645千円		76,165千円	114,103千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_きめ細やかな保健指導の実施 ▶4_疾病の早期発見や早期治療

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康増進法に基づく健康増進事業を中心に、各種保険事業の実施により、生活習慣病の発症予防や重症化予防のため、市民の健康寿命の延伸を図る。 ①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤訪問指導
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①健康手帳の交付 各種健康診査・がん検診の受診結果、血圧測定結果等を自ら記録し管理する。	
②健康教育 生活習慣病予防および重症化予防のための講演会、健康教室等の実施。 病態別健康教育（高血圧、糖尿病、骨粗しょう症）、一般健康教育（健康展、保健センターだよりの発行、出前講座等）	
③健康相談 市民および健診事後指導者へ生活習慣改善に向けた個別相談の実施。 ヘルスアップ相談会、公民館健康相談、健診結果相談会、窓口相談、電話相談等	
④健康診査及びがん検診 生活習慣病予防健診・生保特定健診・歯周病検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診・胃がんリスク検診・がん検診（肺がん、胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん）	
⑤訪問指導 検診事後指導者及び療養上の保健指導が必要な者に対し、訪問し保健指導を実施	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤家庭訪問	①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤家庭訪問 ※がん患者医療用ウイッグ等購入費助成【新規】	①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤訪問指導
事業費	114,103	112,640	112,640
国庫	1,972	2,188	2,188
県費	4,171	3,674	3,674
市債	0	0	0
その他	5,988	5,718	5,718
一般財源	101,972	101,060	101,060

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	大腸がん検診受診率	6.9	目標値	18.7	24.1	29.4	34.7	40.0
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	子宮頸がん検診受診率	18.5	目標値	24.3	30.7	37.1	43.6	50.0
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	乳がん検診受診率	20.1	目標値	22.5	29.4	36.3	43.2	50.0
		単位：%	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	102	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・4	感染症予防事業			6,144千円		30,683千円	8,245千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8 感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	感染症予防法に基づき、結核のまん延防止やその他の感染症の予防に努める。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
①感染症予防 ・結核健康診断 (問診・胸部レントゲン撮影・対象40歳以上) ・感染症予防のための薬剤散布 (台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布)	
②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催、市民への啓発、マスク・消毒液などの備蓄・提供など	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール		①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など
事業費		8,245	5,306	5,306
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,245	5,306	5,306

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	広報紙掲載	9	目標値	7	7	6	5	4
		単位：回	実績値					
活動指標	結核健康診断	5,845	目標値	5,897	5,922	5,948	5,974	6,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	103	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	母子保健係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・5	予防接種事業			212,585千円		226,852千円	216,771千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち ▶III_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を行う。 ①定期予防接種 ②任意予防接種助成
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）
【定期予防接種】 ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、二種混合、BCG、麻疹風疹、第5期風疹、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌	
【任意予防接種助成】 おたふくかぜ、風疹（成人）、高齢者用肺炎球菌、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風疹（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 【新規】 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ※子宮頸がんワクチン接種再開 ※風疹第5期延長（3年間） ②任意予防接種助成【重】 ・風疹（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風疹（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成
事業スケジュール	事業費	216,771	234,769	234,769
財源	国庫	4,481	3,886	3,886
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	212,290	230,883	230,883

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻疹風疹第1期）	91.7	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0
		単位：%	実績値					
活動指標	予防接種の接種率（麻疹風疹第2期）	94.8	目標値	94.9	94.9	94.9	95.0	95.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	104	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課 新型コロナワクチン接種係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）
4・1・5	新型コロナワクチン接種事業		0千円		9,180千円	226,564千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

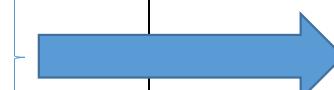
【Plan】 事業目的	新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐため、接種を希望する人へのワクチン接種を円滑に実施する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①新型コロナワクチン接種事業【重要事業】

- ・接種券発送業務 令和3年2月及び4月時点の住民基本台帳を元に接種券を作成し、令和3年4月12日より国が示した優先順位により接種券を順次発送。（追加接種も同様に接種券を作成。）
- ・接種業務 令和3年5月12日より「市民体育館」及び「総合福祉センター」を会場に集団接種を開始、11月7日まで集団接種を実施。個別接種は継続中。（追加接種も集団接種と個別接種で準備中）
- ・館林市邑楽郡医師会との調整 集団接種会場の医療業務に関することや従事シフト等の随時調整を行う。
- ・接種会場設営等 集団接種会場の設営及び運営業務や個別医療機関での個別接種の調整を行う。（追加接種も含めて）
- ・接種予約・相談業務 電話予約等のためにコールセンターを設置（委託）、LINE予約システム（委託）を導入。集団接種と各医療機関による個別接種の予約受付を行う（追加接種も同様）
- ・ワクチン管理業務 集団接種及び個別接種に使用するワクチン及びシリジ等の管理及び配送を行う。（追加接種も同様）

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①新型コロナワクチン接種事業【重】 ・接種券発送業務 ・医師会調整 ・接種業務 ・接種会場運営等 ・予約・相談 ・ワクチン管理	 令和4年9月末 まで（予定）	
事業費	226,564	248,124	
国庫	226,564	246,712	
県費	0	0	
市債	0	0	
その他	0	0	
一般財源	0	1,412	0

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
ワクチン接種率（1回目、2回目合算接種率・接種者数/対象者数）	-	目標値	80%	90%	-	-	-	-
	単位：	実績値						
		目標値						
	単位：	実績値						
		目標値						
	単位：	実績値						
		目標値						
	単位：	実績値						

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	105	重要事業		総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・6	保健センター費			5,877千円		4,623千円	7,373千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康教育・健康診査・栄養指導など、住民に対する保健サービス提供のため、総合的な拠点となる保健センターの管理運営を行う。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） 保健センター管理運営 ・施設管理（警備清掃・施設保守点検） ・不具合箇所の修繕 ・LED化工事

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保健センター管理運営 ・施設管理（警備清掃・施設保守点検） ・LED化工事（事務室・相談室等〔1階〕）	保健センター管理運営 ・施設管理（警備清掃・施設保守点検） ・LED化工事（トイレ・湯沸室・廊下〔1階〕） ・受水槽ポンプ交換工事	保健センター管理運営 ・施設管理（警備清掃・施設保守点検） ・LED化工事（2階各部屋）
事業費	7,111	7,414	7,414
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	7,111	7,414

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	106	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）	当初予算額（R3）	
4・1・2	地域医療対策事業			11,778千円		10,482千円	11,779千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶6_公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	①救急医療在宅当番医制 ・館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を指導する。
	②休日歯科診療所 ・館林邑楽歯科医師会が運営する休祝日歯科診療業務に対し助成する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①救急医療在宅当番医制 診療日：日曜日・祝日・年末年始 診療時間：内科・外科：9時～17時 耳鼻科9時～13時	
②休日歯科診療所 診療日：日曜日・祝日・年末年始 診療受付時間：9時～11時30分	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出
事業費	11,779	11,779	11,779	11,779
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	11,779	11,779	11,779

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】医療体制充実度の満足度	24.9	目標値	26.9	27.9	28.9	29.9
		単位：%	実績値				30.9
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	107	重要事業		総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
4・1・2	邑楽館林医療事務組合負担金			863,091千円		897,591千円		851,206千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10 適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶6 公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	信頼、安心、全ては患者さんのために 1 地の域医療・介護機関と協同し、住民の健康を支える病院となる 2 チーム医療に取り組み、安全な医療と快適な療養環境を提供する 3 常に医療資源を効率的に利用し、医療の質と経済性の調和をめざす 3つの基本方針にいつも患者の権利を尊重して最善の医療を提供するための運営費として負担金を計上する。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ・令和4年度から企業団に変更となるための手続き
〔構成市町の議会（12月）に上程〕
- ・邑楽館林医療事務組合への負担金（851,206千円）の支出
6月 178,355千円
8月 247,246千円
11月 178,356千円
2月 247,249千円

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業 スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	邑楽館林医療事務組合負担金 邑楽館林医療事務組合への の負担金（851,206千円）の支出	邑楽館林医療事務組合負担金 邑楽館林医療事務組合への の負担金（885,663千円）の支出	邑楽館林医療事務組合負担金 邑楽館林医療事務組合への の負担金（885,663千円）の支出
事業費	851,206	885,663	885,663
財源	国庫	0	0
	県費	0	0
	市債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	851,206	885,663

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】医療体制充実度の 満足度	24.9	目標値	26.9	27.9	28.9	29.9
		単位：%	実績値				30.9
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	108	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額（R2）		決算額（R2）		当初予算額（R3）
4・1・7	夜間急病診療所管理運営			34,207千円		18,176千円		37,542千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II 地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10 適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶7 地域一体の医療体制づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域住民の夜間急病患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。
令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
夜間急病診療所運営及び施設管理 ・令和3年1月18日から休診中（再開未定） ・休日当番医（外科）への参加（奇数月の第2日曜日）	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日午前9～午後5時	夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日午前9～午後6時	夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日午前9～午後7時	
事業費	26,196		26,531	26,531
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	7,037	7,791	7,791
	一般財源	19,159	18,740	18,740

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	館林市夜間急病診療所の認知度 92.6	目標値	93.4	93.8	94.2	94.6	95
	単位：%	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和3年度事業】実施計画書

整理番号	109	重要事業	総合戦略	担当部署	保険年金課	給付年金係
款・項・目		事業名	当初予算額（R2）	決算額（R2）	当初予算額（R3）	
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療保険料徴収		4,637 千円	3,705千円	4,855 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	後期高齢者医療保険料収納事務として、保険料額決定（変更）通知書の発送、徴収、還付・充当及び滞納処分等事務。
	令和3年度事業計画（主要な事業とその取組内容） ○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など

【事業スケジュール】

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業スケジュール	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など	○後期高齢者医療保険料徴収 ・後期高齢者医療保険料額決定（変更）通知書発送 ・後期高齢者医療保険料の徴収（口座振替、督促、滞納処分等） ・後期高齢者医療保険料の還付、充当 ・後期高齢者医療保険料徴収に対し必要な調査など
事業費	4,855	4,855	4,855
財源			
国庫	0	0	0
県費	0	0	0
市債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,855	4,855	4,855

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	後期高齢者医療保険料収納率	99.12	目標値	99.16	99.18	99.2	99.22
		単位：%	実績値				99.24
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				
			目標値				
		単位：	実績値				